

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 11 月 16 日 (2006.11.16)

【公開番号】特開 2005-134748 (P2005-134748A)
 【公開日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-020
 【出願番号】特願 2003-372456 (P2003-372456)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/20 (2006.01)

H 0 5 B 3/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/20 1 0 9

G 0 3 G 15/20 1 0 1

H 0 5 B 3/00 3 1 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 29 日 (2006.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

加圧ローラにニップを介して対向し、前記加圧ローラの回転に従動して回転するように配置された、弾性層を有する無端状の定着フィルムと、前記定着フィルムの非定着面に作用するように設けた発熱手段とを有する定着装置において、

前記定着フィルムの温度を検出する第 1 温度検出手段と、

前記発熱手段の温度を検出する第 2 温度検出手段と、

前記発熱手段への供給電力を制御することにより、該定着フィルムの温度を制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記第 1 温度検出手段の検出温度が目標温度になるように前記発熱手段への供給電力を制御するモードを有するとともに、プリント信号の受信に 응답して当該定着装置を立ち上げる時又は前記定着フィルムの回転異常時に、一時的に、前記第 2 温度検出手段の検出温度の上昇が抑制されるように、前記発熱手段への供給電力を制御する所定のモードを有することを特徴とする定着装置。

【請求項 2】

前記所定のモードでは、前記第 1 及び第 2 温度検出手段の検出温度に基づいて前記発熱手段への供給電力を制御することを特徴とする請求項 1 記載の定着装置。

【請求項 3】

当該定着装置の立ち上げ前の前記第 1 温度検出手段の検出温度に基づいて、当該定着装置の立ち上げ時に、前記所定のモードを実行するか否かを判断する手段を有することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の定着装置。

【請求項 4】

前記発熱手段は、セラミック基板と、前記セラミック基板上に設けられる抵抗発熱体とを有することを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の定着装置。

【請求項 5】

記録媒体上に未定着画像を形成する画像形成手段と、請求項 1 ないし請求項 4 の何れかに記載の定着装置であって、前記が像形成手段によって記録媒体上に形成された未定着画

像を定着する定着装置とを有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

上記目的を達成するために、本発明に従う定着装置は、
加圧ローラ対向してニップを形成するように配置され、弾性層を有する無端状の定着フィルムと、前記定着フィルムの非定着面に作用するように設けた発熱手段とを有する定着装置において、

前記定着フィルムの温度を検出する第1温度検出手段と、

前記発熱手段の温度を検出する第2温度検出手段と、

前記発熱手段への供給電力を制御することにより、該定着フィルムの温度を制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記第1温度検出手段の検出温度が目標温度になるように前記発熱手段への供給電力を制御するモードを有するとともに、プリント信号の受信に応答して当該定着装置を立ち上げる時に、一時的に、前記第2温度検出手段の検出温度の上昇が抑制されるように、前記発熱手段への供給電力を制御する所定のモードを有することを特徴とする。

好適には、前記所定のモードでは、前記第1及び第2温度検出手段の検出温度に基づいて前記発熱手段への供給電力を制御する。

また、好適には、当該定着装置の立ち上げ前の前記第1温度検出手段の検出温度に基づいて、当該定着装置の立ち上げ時に、前記所定のモードを実行するか否かを判断する手段を有する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

また本発明の画像形成装置は、記録媒体上に未定着画像を形成する画像形成手段と、上記の何れかに記載の定着装置であって、前記が像形成手段によって記録媒体上に形成された未定着画像を定着する定着装置とを有することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図14

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 4 】

